

【教育目標】
○よく学ぶ子
○思いやりのある子
○たくましい子



【栗野小のめざす子】
5つの気（本気 やる気 和気 元気 根気）のある子
5つの気ですて木な学校を創ります。 文責 茅島 拓

令和3年11月19日
住 所：鹿沼市口栗野802
TEL：85-2034
FAX：85-2125
〈公式ホームページ〉
アクセスはQRコード
をご利用ください。



〈11月 神帰月（前月に雲大社に集まった神々が帰ってくる月）〉 『木守り』について

「木守り」とは柿や柿の木に1つ2つ来年もよく実るようにと実を残しておくことを言います。木の実を楽しみにしている鳥のためとも言われます。道徳の教材にも使われる内容ですが、日本人の風情が感じられほのぼのとします。自然からの恵みを大切にしようという思いは6年生の国語「海の命」にも書かれています。また、毎年鮮やかな黄色に染まる学校前の「銀杏」、夕日を浴びると更に美しく映えますね。

「金色の小さき鳥の形して 銀杏散るなり夕日の丘に」与謝野晶子の短歌を思い出します。昔の人は銀杏が落ちるささやくような音さえ楽しんだと言います。冬を迎える前の心の静寂を感じるとともに、雑多な思いが取り除かれ気持ちがリセットされるようです。

〈5年生 算数科研究授業〉 上都賀地区内へ動画配信されました。

10月27日の限定配信ということで、5年生の保護者、上都賀地区内の小中学校へ本校のICT教育の内容が動画で配信されました。子どもたちの活動量が豊富で生き生きしていた授業でした。（指導者の先生を招いての授業研究会の様子です）



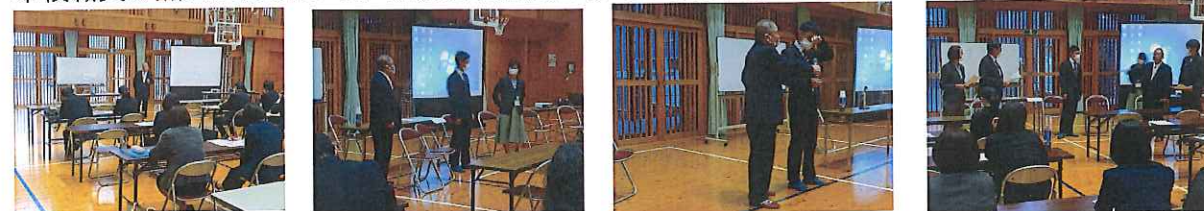
また、すぎ間の時間がなく子供たちはよく集中し、テンポよく授業が流れました。「先生がコーヒー牛乳を作る」という日常生活を想起させる内容が新鮮で、ストーリー性があり解決する必然性のある展開となりました。

〈学級経営部会研修会〉役割演技の有効性について学びました。

10月19日、本校で栃木県カウンセリング協会理事長 丸山 隆先生を招いて上都賀地区学級経営部会研修会を実施しました。研修では「役割演技」の有効性についてお話がありました。

「役割演技」では与えられた役を思いっきり演じることで、普段使っていない役割（さび付いた役割）、つまり日常生活であまり意識していない自分の新たな側面に気づくということを指摘されました。自分にはこんな一面もあるということに気づくこと、その一面を見た周囲の子がその子の新たなイメージをもつこととなり、より深い他者理解につながります。

本校職員が熱心に参加して、研修会を活気づけていました。



〈5年生 収穫感謝祭〉『田植え、稲刈り、飯ごう炊さん』お世話になりました。

10月28日、李子さんをはじめ多くの方々の協力の下、収穫感謝祭を実施しました。5年生はこれまで飯ごう炊さんの経験がありませんでした。そこで担任、子供たちの意向を踏まえ、李子さんをお願いしたところ、ご自宅から飯ごうを持参してくださいました。李子さんのわかりやすい指導の下、どの班もおいしく炊きあがり、ほどよいお焦げも味わうことができました。お米のおいしさとありがたみを味わえる瞬間でありました。李子さん、敬老会の皆様本当にありがとうございました。



稲刈りの様子です。



〈持久走記録会〉自分のめあてに向かってがんばりました。温かい声援がありました。



持久走は苦手な子にとっては、苦痛以外の何者でもありませんが、去年は「完走」できなかった多くの子が「完走」することができました。一生懸命走る姿に大きな声援をおくる子がたくさんいたこともその要因であると思います。また、当日は朝8時頃まで雨が止まず、実施が危ぶまれましたが5・6年生が朝から熱心にスポンジで水取りをして何とか実施することができました。下校のとき、その話を全校生にしたところ自然と拍手が起きたこともとてもうれしく思いました。



〈3年生総合的な学習の時間〉城山を守る会 浅野様にお世話になりました。



本丸跡です

11月19日、NPO 法人城山を守る会代表の浅野 様に案内していただき、有意義な学習をすることができました。

県内でここまで現存している監視硝は2箇所ほどしかないこと、頂上には徳川慶喜の直筆の「城山」の文字が掘ってある石碑があること、とても歴史的な価値のある財産であることを実感できました。

〈栗野 夢花咲く ART FESTIVAL〉真の芸術に触れました。

11月14日旧栗野中学校で栗野 夢花咲く ART FESTIVAL ワークショップがありました。本校で希望する児童が石彫、木彫、絵画に分かれて参加しました。



本物の作家の皆さんから指導していただき、芸術を味わう絶好の機会となりました。本来午前中でしたが、みんな熱心に創作活動に関わり真の芸術を満喫しました。出で立ちも正に作家さんそのものでした。



〈6年生理科出前授業〉博物館の先生から専門的な内容を楽しく教えていただきました。

県立博物館の辻先生にお世話になり、体験授業を実施することができました。地層や化石の講義の後、各自化石の発掘です。希少な「ハエ」の化石を発掘した子がいました。



1月の行事予定

11日 始業式 安全点検 12日 身体計測（1～3年生） 13日 身体計測（4～6年生）
14日 通学班会議 17日 委員会活動 20日 小・中交流学習 栗野中新入生保護者説明会
21日 4年生プラネタリウム学習 26日 1年生算数科研究授業 28日 新入生保護者説明会
〈終（ひいらぎ）のごとく〉

病害虫に強くてこざり状に葉がとがっていることから、日本では邪気を取り払う縁起のよい木として植えられています。節分には柊の小枝に焼いたイワシの頭を刺し、魔除けとして使います。柊は若木の頃は葉がとがっていますが、年月と共に変化してとげがとれ、丸みを帯びることから「先見の明」という花言葉があるそうです。将来別の形に変化する性質が「先を見通す」と考えられているようです。柊のごとく、この先の状況を柔軟に考え、自己を変容させる気持ちを大切にしたいですね。

